



学校教育目標 心豊かで、自主性に富み、創造的で、未来を切りひらく生徒の育成
校 訓 「 自主・創造・敬愛 」 R1. 10. 24 発行 文責 校長 松崎大樹



大中の丘にさわやかな秋風が吹く中、 10月15日 令和元年度「後期」が始まりました!



令和元年度後期がスタートしました。わずか5日間の秋休みでしたが、この5日間の節目の日々を大切に、後期始業式の日、自分の夢や希望の実現に向けて、やる気にあふれた生徒たちが、目の前にいたことを信じてと思っています。

しかしながら、新たな一歩を踏み出そうとする時、どうしても弱気な自分が出てしまい、躊躇してしまう生徒がいることも理解しています。だからこそ、「ダメかどうかは、本当のところやってみないとわからない。」そして、「もし、今、弱気の自分が出たならば、それは過去の自分が作り出したもの。未来の自分は今の自分が作り出すものですから、みんな大丈夫です。」と伝えています。もし悩んでいる生徒がいましたら、ぜひ、温かい言葉かけをご家庭でもよろしくお願ひします。

そして、始業式の挨拶のまとめとして、自分の可能性を信じて「具体的に動く」、そして「継続する」。そうすると「努力は裏切らない」ということを、ラグビーワールドカップで史上初のベスト8入りを果たし、日本中の人々に大きな感動と勇気を与えてくれたラグビー日本代表チームの話と関連づけながら話をさせていただきました。



この令和元年度後期という大切な時間の中で、「具体的に動く」、そして「継続する」ことを実行することで、生徒一人一人がしっかりと成長し、自分の夢や希望を実現していくことを期待しています。その中で、「努力は裏切らない」ことをしっかりとつかんでほしいと思っています。

生徒たちの確かな成長が「チーム大中」のさらなる発展につながることを願っています。



令和元年度「後期」始業式・生徒代表決意の言葉

※紙面の関係上、抜粋して掲載しています。御了承ください。



後期に向けて

入学してから半年がたち、いよいよ後期が始まります。はじめは、先輩方の行動を見て学び、真似していましたが、前期が終わるころには、一年生の中で少しずつ自分たちで考えて行動できてきたと思います。それらを含め、私には後期の目標が三つあります。

まず一つ目は、勉強です。入学したときは、中学校の学習内容が難しいということに不安がありましたが、先生方の授業が分かりやすかったり、友達同士で教え合ったりしたので、理解することができ、今は不安という気持ちより、頑張りたいという気持ちのほうが強いです。二つ目は生活面です。大中学生として生活する中で、あいさつ・身だしなみ・時間など、大切にすべきことがあると思います。前期の私は、生活面のことはできていたと思いますが、細かい部分を見れば、もう少し努力ができたのでは？というところもありました。もう一度自分の日々の暮らし方を見直して、後期が終わるころには自信をもってできたと言えるようにしていきたいです。三つ目は合唱祭です。合唱というものは一人ではできませんが、皆がいることで作り上げることができるものです。そのためクラス皆で協力し、心一つにすることが求められます。本番も大切ですが、体育大会と同様に、私は練習のほうがもっと大切だと思います。学級の仲間との一日一日を大切に、練習に取り組んでいきたいです。

これらの目標を後期で達成できるように頑張ること。そして、一年生の学年目標である「根っこ」をのばせるように、みんなで成長し、協力合せて、二年生になった時の土台や、先輩方を支えるための土台をあと半年で、しっかりと固められるように努力していきたいです。 1年4組 高月 柚里香

後期の抱負

私は後期の学級委員になりました。学級のみんなと協力しながらまとまりのある学級にしていきたいです。前期は、授業中に騒がしい時や二着一黙ができていなかった時があり、何度も注意を受けました。また、家庭学習が不十分だったという反省をした人もたくさんいました。後期は修学旅行、合唱祭、立志式など多くの行事があります。私は、学級委員として周りに気を配って学級をまとめ、全員がルールや時間を守ってどの行事にも全力で取り組み、楽しめる学級にしたいと思っています。また、学習面でも、みんながよい成績を残せるように、教え合えるような雰囲気を作りたいです。後期はこのようなことを意識して充実した生活を送りたいと思います。 2年4組 紀伊 智暁

後期の抱負

いよいよ今日から後期がスタートします。改めて言うまでもなく、三年生にとっては大切な半年です。まずは高校入試という大きな山がすぐ目の前にそびえているということ。もし、今日が受験の一か月前だったら。一週間前だったら。きっと多くの人が今より一時間一時間を大切に自分の実力と向き合っているでしょう。その気持ちで今日から時間を大切に過ごすことができれば、きっと笑顔で来年の春を迎えることができると思います。目標に向かって今すべきことは何か、しっかりと考え、一年の節目となる今日から半年後の自分のために頑張っていきましょう。そして、この学校で、このメンバーで過ごすのもあと半年だということ。緊張した面持ちで入学したあの日から、あっという間に約一年半が経ちました。これまで、日々の生活や活動を通して仲間を思いやり協力することの大切さや、全員が全力で取り組み一つの目標を達成させる喜びを感じてきました。これは自分たちの意識や努力だけで得られるものではありません。大中学生としてあるべき姿を示してくれた先輩方や、私たちの活動を温かく見守りながら、時に厳しく指導してくださった先生方のおかげであると思います。私たちは、そのご恩にこたえることができているでしょうか？先輩方から学んだことを後輩たちへ引き継ぐことができているでしょうか？残り少なくなった中学校生活の中でやり残したことはないでしょうか？十月には総合学習発表会、十一月には合唱祭があります。みんなで作り上げる最後の舞台です。三年間の集大成をここで示し、先生方への感謝、後輩たちへの思いを込めて、私たちが最後の行事を盛り上げていきましょう。最高に楽しかったと思えるように、最高にいい先輩だった、最高にいい生徒達だったと言われるように、残りの半年間を思い残すことがないように過ごしていきたいと思います。

3年2組 松尾 有香

後期に向けて

秋休みも明け、後期スタートの日となりました。秋休み前にそれぞれのもとに通知表が渡され、一喜一憂したことでしょ。よかった人も、悪かった人も、自ら立てた目標に一歩ずつ近づけるよう努力していきましょう。私が前期感じたことは、中総体や生徒総会、体育大会などの行事を通して学年の壁を超え、一人一人が大中をよりよくするために活躍してきたことです。つまり、みなさんはその気になれば何事も達成できるということです。では、みなさんの良さを後期でも生かすために、どのようなことをすればよいでしょうか。体育大会などの行事では褒められることが多くありましたが、学習面や生活面では褒められることは少なかったように感じます。教頭先生が前期の終わりにおっしゃっていましたが、やりたいけどやっつけたいいけないこと、やりたくなくてもやらないといけないこと、のメリハリを自分でつけることが大切です。早いもので私達の生徒会役員の任期も残り2か月となってしまいました。私が次期委員長にノックアウトする前にもう一回り大中をよりよくしたいと思っています。やりたいけどやっつけたいいけないこと、やりたくなくてもやらないといけないことを意識して生活していきましょう。

生徒会代表 千綿 由芽


令和元年度「後期」 32名の学級委員が任命されました！ 大村中学校の新しいリーダーとして、しっかり頑張ってください！

令和元年度「後期」を担当する32名の学級委員が各クラスから選出され、10月18日(金)の全校朝会の中で任命式を開催しました。大村中学校の新たなリーダーの誕生です。

確かに、リーダーに選出されるということは、その責任と様々な場面での役割を担うわけですから、これから先、大変なことも間違いなく多いことでしょう。しかし、その中でも、リーダーが集団を良くしていこうと、どんな場面でも、どんな時でも、当たり前のことを当たり前に行っていく。そのぶれることのないリーダーのまっすぐな生き方が、周りに勇気を与え、そして周りを導く力になり、学級の団結、学級の喜びに変わっていくのだと思います。

この後期には総合学習発表会、修学旅行、中学校音楽会、合唱祭等とたくさんの学校行事が計画・実施されます。その一つ一つが生徒たちの学習発表・表現の場であり、その経験を通して生徒たちがたくましく成長していくのだと思います。その活動の原動力・まとめ役がまさに新たに誕生した32名の学級委員なのです。

この後期の32名の学級委員を中心に、学級が、学年が、そして学校全体がしっかりとまとまり、実り多い教育活動が展開されることを期待しています。しっかりと頑張ってください。

	第1学年	第2学年	第3学年
1組	梶原領太	辻 海翔	有川拓哉
	澁谷莉央	杉野 鈴	道頭依央
2組	原川京一郎	木下晴太郎	本間智大
	宅島葵子	田中幸来	松尾有香
3組	鴨川稜太郎	河原英翔	横山功三郎
	道頭奎依	前川菜摘	中尾くるみ
4組	橋本 龍	紀伊智暁	中野康平
	松尾ひなた	西本いを李	中村遥菜
5組	平川陽基	尾道康太	高尾悠人
	伊井実咲	吉田七菜	田中実弥乃
6組	藤井魁人		
	野口琶菜		  

**リーダーのまっすぐな生き方が
周りに勇気を与え、そして周りを導く
力になるのだと思います。**

LEADER



どんな時でも
どんな場面でも
当たり前のことを
当たり前に行う
それが

まっすぐな生き方

その生き方は
なかなか難しいけど
とても大切な生き方
あなたはそのまっすぐな生き方を
目指しますか？

「チーム大村」の生き方

「3年生総合学習発表会」が10月21日(月)に開催されました！ たくさんの保護者、地域の方々にご観覧いただき誠にありがとうございました。

3年生が自分達の興味・関心に基づき、「総合的な学習の時間」の中で取り組んできた学習の成果を発表する「3年生総合学習発表会」が、10月21日(月)に開催されました。①各オープニングを担当した「メディア」コース、②「ココロデショ」コース、③「私達が作る大村の町」コース、④「防災について考える」コース、⑤「暮らしを統計しよう」コース、⑥ミュージカル「夢から覚めた夢」コースの6つのコースに分かれた取組は、どのコースも本当に素晴らしく、創意工夫しながら、しっかりと発表・表現することができました。

教科の枠を越えた合科的・探究的な学習を通して、様々な課題に対して協働で取り組み、解決していこうとする、これからの時代を生き抜くために必要な力がきっと育まれたものと思っています。また、これまで大変お忙しい中に生徒達に熱心に御指導いただきました水主町ココロデショ保存会の皆様、そして本番当日、たくさんご観覧いただきました保護者・地域の皆様には、改めて深く感謝申し上げます。伝統芸能に触れる貴重な機会をいただいたと共に、ご観覧いただいた保護者・地域の皆様の温かいご声援は、生徒たちの大きな励み・力になったことでしょう。これからも本校の教育活動に対し、ご理解とご支援のほど、よろしく願います。



**3年生のみなさん「総合学習発表会」はとても素晴らしいものでした。
「チーム大村」の最上級生としての底力、しっかりと見せつけてくれました！みんなの頑張りに感謝です！**